

緑のセンターだより

No.303 令和6年6月1日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ハシドイ (ドスナラ) モクセイ科 ハシドイ属 *Syringa reticulata*

ライラックを含むハシトイ属は世界に約30種あり、日本には1種ハシトイがあります。北海道から九州までの湿潤な開けた沢地に自生する落葉広葉樹で多くは樹高6~7m、胸高直径10~20cmですが、大きいものは樹高12m、胸高直径30cmに達する高木種です。樹皮は水平に皮目があり、サクラに似ていますが小さなイボが点々とあるのが特徴です。北海道にはハシトイの変種としてオオバハシトイ、ケオオバハシトイ、マンシュウハシトイが自生しますが、一般には区別することなくハシトイ (ドスナラ) で通用しています。

紫やピンクの花が美しいライラックはヨーロッパ南部原産で、和名をムラサキハシトイといい、明治の中ごろに北海道に渡ってきた花木が札幌でよく育ち、札幌市の木に指定されています。

ハシトイはモクセイ科の樹木で、モクセイ科にはキンモクセイやギンモクセイなど香りの良い植物が多く含まれ、ハシトイはライラックよりも香りが強く、ライラックの花が咲き終わるころ、円錐花序に白い花を密につけます。

属名のシリンガ (*Syringa*) はギリシャ語で笛を意味し、材で笛をつくるからと、この花が管状をなすからの説があります。和名の由来ははっきりせず、「信州木曾地方での呼び名なのだが意味が分からぬ」と、さすがの牧野博士も音を上げられたそうです。初夏に枝の先端に真っ白な花がたくさん集まって咲くので、これを「はしつどい」と呼び、つまつて「はしどい」となったのではとか、燃やしたときに勢い良く跳ねることから「走る木」がその語源ではないか、などがあります。また地方によりエゴ (尾張)・クソザクラ (山梨)・サワカバ (岩手)・ヤチカバ (北海道・岩手)・ヤチザクラ (長野)などの異名があり、北海道ではドスナラ



樹皮の状態

ハシトイ

ライラック



ハシトイの花

満開のムラサキハシトイ (和)
ライラック (英)・リラ (仏)

と呼び、“ドス”は悪口を強める時の北海道方言で、枯れ枝などがナラに似ていることからです。

材質は堅く「10年経ったら石に化ける」といわれほど腐らない木なので掘っ立て小屋の柱や土台、杭や牧柵、アイヌの墓標などに使われました。よく燃えるので薪としても利用されましたが、燃える時にパチパチと音を立て火花が飛び散るので、アイヌ語ではプシニ (はねる木) といわれ、火花で着物に焼け穴を作ることがありました。

余談ですが、ライラックは多くの歌謡曲などで歌われていますが、♪リラの花咲くころ♪など、歌詞はほとんどフランス語の「リラ」が使われ、ライラックやムラサキハシトイでは歌にならないようです。

*北大植物園には現存する札幌最古のライラックがあります。また、川下公園には世界のライラック約200種1,700本が植栽されたライラックの森があります。クラーク博士ゆかりの里帰りハシトイも植栽されており、一度足を運ばれてはいかがでしょうか。

6月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日

★平岡樹芸センター 883-2891 每週 水、土

	作業時期			作業内容
	上旬	中旬	下旬	
庭木・花木	剪定と整枝			コデマリ、ユキヤナギ、レンギョウ、ツツジ類は花がら取りを兼ねて花後すぐに行う。
	刈り込み			イチイ、サワラ、ツゲなどの生垣、玉仕立ては刈り込み。
	みどり摘み・芽摘み			クロマツ、アカマツ、ゴヨウマツなどは新芽が手で折れる間にみどり摘みを行う。
果樹	病害虫防除			果樹全般は適用のある薬剤で濃度と回数を守って薬剤防除を行う。
	摘果			モモ、リンゴ、ブドウ、ナシ、ブルーイングなど。果樹の種類や品種に合わせた果実数に摘果する。
	袋掛け			リンゴ、ナシ、モモなど、袋掛けをする。
野菜	定植	追肥		トマト、キュウリ、ナス、ピーマンなど果菜類の定植。風よけを施す。追肥は下旬から。
	除草・土寄せ			除草はこまめに行う。ジャガイモは土寄せも兼ねて除草。
	支柱立て・誘引・腋芽摘み			キュウリ、トマト、豆類（つる有り）など。生長に合わせて誘引し、不要な腋芽は摘む。
花壇	種まき			コスモス、ハボタン、ケイトウ、アサガオ、ヒマワリなども6月末まで種まき可能。
	定植・間引き			マリーゴールド、ペチュニア、ベゴニアなど定植。直播一年草類は間引き。
	掘り上げ			クロッカス、チューリップ、スイセンなど、葉が1/3~1/2ほど枯れたら掘り上げ。
芝生	芝張り			芝張りは暑くなる前に済ませる。
	刈り込み・施肥・灌水			5~6cm伸びたら3cmに刈り取る。肥料散布後、降雨の無い時は充分に灌水する。
鉢花	挿し木・植替え・剪定			5月に植替えられなかったものは早めに行う。挿し木の適期。剪定枝も利用可能。
	施肥			置き肥・液肥を規定量与える。植替えたばかりのものは1カ月後から与える。
	置き場所（戸外管理）			戸外へは植物の順応性に合わせて行う。日焼けしないよう順化させる。
	遮光			セントポーリア、ストレプトカーパスなどはカーテン1枚越しの光で直射日光を避ける。
洋ラン	置き場所（戸外管理）			デンドロビウム、シンビジュウムは最低10°C以上で日当たりの良い場所に戸外出し。
	置き場所			カトレアは最低15°C以上で50~60%遮光できる所に戸外出し。コチョウランは室内管理。
	灌水・施肥			水苔が乾いたらたっぷり灌水。施肥は液肥主体だが、シンビジュウムは置き肥も併用。
多肉植物	置き場所			戸外管理は雨除けをした風通しの良い日なたで管理。室内では出来るだけ日に当てる。
	植替え・挿し木			アデニウム等サボテン、多肉植物植替え。剪定した枝は挿し木も可能。
	施肥			液肥、置き肥などを与えるが、ごく少量にとどめる。
室内園芸	置き場所（戸外管理）			陽性の植物は順化させながら戸外へ。アジアンタム、ポトスなど陰性植物は室内。
	植替え・株分け			ゴム、シェフレラ、ベンジャミン、シダ、ペペロミアなど暑くなる前に早めに行う。
	挿し木・取り木			ゴム、ドラセナ類、シェフレラ等。発根率が最も高くなり多くの種類が作業の適期。
	施肥			置き肥、液肥を規定量与える。植替えたばかりのものは1カ月後から与える。
観葉植物	置き場所（戸外管理）			
	植替え・株分け			
	挿し木・取り木			
	施肥			



Q 近年、盛夏の野菜が暑さで元気がないのですが、ににか良い手当がありますか？

A 盛夏は気温が上がり、それにつれて地温も上がります。根の生育適温は 20~25°Cで、30°C以上になると生育は停滞します。また、地温が上がると、地中の生物も呼吸が激しくなり、土中の空気も酸素が乏しくなります。よって、根の呼吸が困難になり植物は弱まりますので、土の温度を上がらなくする工夫が必要です。

① ワラ・枯れ草マルチ：5cm 以上の厚さでマルチを行うと陽を遮り、ワラ・

枯れ草の持つ空気層が断熱し地温の上昇を防いでくれます。

② 白黒マルチシート：表が白で裏が黒のフィルムシートで、穴あき（針を刺したような小さな穴）と、穴なしがあり、穴あきのシートが地温抑制効果が高いです。

③ 寒冷紗：花・野菜に寒冷紗で強い日射しを軽減すると気温・地温の上昇を抑制してくれます。

このような資材を活用すると、深さ 10cm で裸地と比べ 5~10°Cくらいの地温低下が期待できます。高温が続くと、植物も病気・害虫に対する免疫力が低下しますので地温・気温の上昇を抑制する工夫をしてください。



例) 白黒マルチシート

豊平公園

さつき花季展

5/30 (木) ~6/2 (日) 最終日16:00まで

春のミニ盆栽と山野草展

6/7 (金) ~6/9 (日) 最終日15:00まで

斑入り植物展

6/8 (土) ~6/9 (日) 最終日15:00まで

百合が原公園

ゼラニウム展～ゼラニウムコレクション～

6/4 (火) ~6/23 (日)

さつき花季展～さつき盆栽の満開の花を楽しむ～

6/6 (木) ~6/9 (日) 最終日15:00まで

フクシア展～多彩な花色と花形のフクシアコレクション～

6/18 (火) ~8/12 (月祝)

ユリ展～原種をはじめとしたユリの紹介～

7/2 (火) ~7/15 (月祝)

初夏の花木園



6月に入るとナンジャモンジャと呼ばれるヒトツバタゴの白い花が目を引きます。



6月下旬からはバラの一番花が花壇を彩り、香り豊かに咲き始めます。

初夏の爽やかな花木園をお楽しみください。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

みずみずしい若葉の季節



マグノリアアシェイ

爽やかな気候と若葉が広がる6月、北国らしい景観が楽しめる「ローズウォーク」やヒースガーデン横の「シュラブローズの花壇」などでは180種類を超えるバラやハマナシが咲き、「リリートレイン」の車窓からは、色とりどりのルピナスや大輪のシャクヤクの景色が広がります。「世界の庭園」ではヒマラヤの青いケシやマグノリアアシェイといった珍しい植物のほか、「世界の百合広場」では早咲きのユリ(※)も咲き始めます。

(※)早咲きのユリ：エゾスカシユリ、マルタゴンリリーなど



〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

百合が原公園

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7~10分

花木がさわやかに

園内では、初夏を知らせるサラサドウダンツツジ、キングサリやコデマリの花が咲き始めます。



サラサドウダンツツジ



キングサリ

〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891



6月の下旬にはベニウツギやヤマボウシなど様々な花木が咲き、散策が楽しい季節になります。

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス(大69)
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報（6・7月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
コチョウラン植え替え講習会	6月4日(火)	9:00~16:00 完全時間予約制	材料費実費	24名	受付中
洋ランの基礎知識と夏の管理	7月6日(土)	13:30~	300円	40名	6/11(火)~
庭で役立つロープワーク	7月15日(月)	13:30~	300円	20名	6/11(火)~
【ミニ講座】イチゴの育て方	6月29日(土)	13:30~	300円	20名	6/11(火)~
【あけび工房講習会】 山形産あけびで作るプランター ～プランター付き～	6月26日(水)	10:00~	3,800円	15名	6/11(火)~
【園内自然観察会】夏の観察会	6月29日(土)	10:00~	300円	20名	6/11(火)~
【やさしい宿根草講座】 ～基本の植栽デザインと管理～ ③宿根草で自然体の秋の美しさを楽しむ	7月6日(土)	10:00~	800円	30名	6/11(火)~
【バラつくり実践講座】 ～無農薬で楽しむバラ～ ②夏から秋までの管理方法	6月23日(日)	10:00~	800円	20名	6/11(火)~



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会・ワークショップ】	開催日	時間	教材費	定員	申込
鉢で育てるヒメライラック	6月6日(木)	10:30~11:30	500円	20名	受付中
無農薬で楽しむバラ ③「夏から秋までの管理方法」	6月9日(日)	13:30~15:30	800円	25名	受付中
お花を色鮮やかに飾る、 ミニスツールワークショップ	6月22日(土)	10:00~12:00	5,500円	15名	6/11(火)~
ユリの交配 ※10/26「ユリの種子まき」とセットの講習会になります	7月6日(土)	13:30~15:00	800円	20名	6/11(火)~
麦わら帽子フラワーアレンジ	7月18日(木)	10:00~12:00	3,500円	12名	6/11(火)~
屋外ワークショップ（多肉植物の寄せ植え、コケテラリウム、まめ盆栽、ハーバリウム、プレートスワッグなど）※種目は季節によって変更しています。詳細は管理事務所まで	毎日	10:00~15:00 (世界の庭園 受付前広場)	500円～ 1,000円	なし	不要
【イベント・観察会】	開催日	時間	参加費	定員	申込
スタンプラリー②「札幌の木/緑のセンター」	5/28(火)～ 6/9(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
オリエンテーリング③「世界のユリ」	6/25(火)～ 7/21(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
ユリツアー「世界の百合広場を巡る」	7月7日(日)	10:30～12:00	500円	20名	6/11(火)~
お散歩ガイド	6/1、6/8、6/15、 6/22、6/29の毎週土曜日	13:00～14:30 緑のセンター前集合	無料	なし	不要



平岡樹芸センター (みどりーむ)

☎ (011) 883-2891
<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
鉢で育てるヒメライラック	6月2日(日)	13:30～15:30	500円	20名	受付中
ミナヅキの挿し木講習	6月30日(日)	10:00～12:00	500円	20名	6/11(火)~
【クラフト、アレンジ講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
多肉寄せ植え講座	6月2日(日)	10:00～	3,500円	12名	受付中
観葉植物ミックス寄せ植え講座	6月22日(土)	10:00～	3,800円	12名	6/11(火)~